

装蹄師認定講習会
入講者選抜要項
受講生募集要項

2026年度
(令和8年度)



公益社団法人 日本装削蹄協会
JAPAN FARRIERY ASSOCIATION

I. 認定装蹄師認定講習会入講者受入の基本方針

1. 講習会概要

装蹄師は、馬の肢蹄の健康を通して、個々の馬の持つ能力を十分に発揮させることで安定的な馬の福祉に貢献するという理念に基づき、本講習会では高度で専門的な馬の護蹄技術と知識を教育することで、社会全体に対して馬とヒトとの良好な共生社会の発展を促すと同時に、国際的な護蹄管理環境や技術・知識にも対応できるような人材の育成をおこないます。

(1)講習期間（予定）

令和8年4月7日（火）から令和9年2月19日（金）まで

(2)主な講習場所

公益社団法人日本装削蹄協会 装蹄教育センター
（〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町1829-2）

2. 入講者に求める資質

肢蹄の健康を通して馬が本来持つ能力を十分に発揮させることで、馬とヒトとの共生社会に貢献することを目的とするため、次のような人物を受講者として求めます。

- ①馬の装蹄技術と知識を学ぶにふさわしい基礎的な学力と能力を有する人
- ②馬の運動機能や病態に関する課題に関心を持ち、論理的に解決する思考力を有する人
- ③馬の運動機能や生活の改善のための肢蹄管理および臨床応用のための理論と技術に関心を持ち、実践を目指すために意欲のある人
- ④馬関係業界における国際的な交流に関心を持ち、国際的な協力の推進に貢献する意欲のある人
- ⑤装蹄技術と知識の習得と研鑽に努め、2級認定装蹄師の資格を取得して、日常の装蹄業務および馬の護蹄管理を通じて社会に貢献する意欲のある人
- ⑥人や動物に対する思いやりや動物への福祉に関心を持ち、多様な人々と協働しながら社会に貢献する意欲のある人

3. 入講者選抜の基本方針

- (1)一般教養試験で、基本的な学力、思考力、論理的判断力を評価します。
- (2)面接試験および提出書類で、関心、意欲、態度、協調性、表現力を評価します。
- (3)体力試験で技術的な基礎能力を評価します。

Ⅱ．募集人員および入講者選抜方法等

1．募集人員

20名以内（全寮制：本会付属八汐寮）

2．受験資格

令和8年4月1日時点で満18歳以上の者

（注：外国籍の者は、出願手続申請をする前に問い合わせ下さい。）

3．試験科目

①一般教養試験※¹

②面接試験

③体力試験

注意：※¹

一般教養試験では、外部試験業者（株式会社日本経営協会総合研究所）の作成した「基本能力試験」（SCOA）を活用します。具体的な試験内容は、「言語」「数理」「論理」「一般常識」「基礎英語」5つの分野から120問が出題され、解答時間は60分です。なお、一般常識の出題範囲は理科（物理、化学、地学、生物）と社会（日本史、世界史、地理、政治経済など）となります。

試験会場は、全国47都道府県のテストセンターとなります。

4．入講者の選抜方法

(1)総合判定：合否判定方法

一般教養試験※¹、面接試験、体力試験の結果および調査書等の内容を総合判定して合格者を決定します。なお、面接では、本講習会の入講者に求める資質に適合するかなどについて総合的に評価し、評価が著しく低い場合は、総合判定に関わらず不合格とすることがあります。

(2)2段階選抜の実施

入講志望者が募集人員に対して2倍を超えた場合は、8月2日の「一般教養試験※¹」の成績により第1段階選別を行い、その合格者に対して面接試験および体力試験を行います。

ただし、第1段階選抜をおこなう倍率を緩和する場合があります。

5. 入講選考試験関係日程・会場等

(1) 第1回試験

出願受付期間	試験科目	試験日	試験会場	合否通知
令和7年 7月1日(月) ～7月15日(火) [消印有効]	・一般教養試験※ ¹	令和7年 8月2日(土)	SCOA テストセンター※ ¹	令和7年 9月17日(火) ～9月27日(金)
	・面接試験※ ² ・体力試験	令和7年 9月6日(土) 9月7日(日)	装蹄教育センター (宇都宮市)	

注意：※2

入講志望者が募集人員に対して2倍を超えた場合は、8月2日(土)の「一般教養試験」の成績により第1段階選別をおこない、第1段階選抜合格者についてのみ面接試験および体力試験をおこないます(4.入講者の選抜を参照)

なお、第1段階選抜の合格者の発表および面接の時間等の詳細については、受験者に送付する「令和8年度装蹄師認定講習会第1回選考試験「選考試験受験の注意」でお知らせします。

(2) 第2回試験

第1回試験で入講者が定員20名に達しない場合は、第2回試験を実施します。第2回試験の詳細については、第2回試験の実施が決定した後にホームページ等に掲載します。

6. 出願手続き

(1) 出願方法

郵送による出願受付を行います。入講試験受験料を振込後に出願書類一式を「簡易書留またはレターパック」にて「本会装蹄教育センター」へ郵送して下さい(出願受付期間：最終日の消印有効)。

一度提出した書類および納入した受験料は、原則として返還いたしません。

(2) 入講選考試験受験料

24,000円(税込)

(3) 入講選考試験受験料の振込方法・期間

受験料は、本会指定の振込用紙でお支払い下さい(ゆうちょ銀行)。受験料の支払いは、5の「出願受付期間」内であればいつでも可能です。なお、家族や知人が代理で払込手続きをする場合でも、必ず受験者本人の情報を記入してください。

(4)提出書類等

①入講選考試験受験願書

本会指定の用紙に必要事項を記載し、所定欄に顔写真（縦 4 cm、横 3 cm、3 カ月以内に撮影したもの）を貼付して提出してください。

②履歴書

本会指定の用紙に必要事項を記載し、所定欄に顔写真（縦 4 cm、横 3 cm、3 カ月以内に撮影したもの）を貼付して提出してください。

③受験票

本会指定の用紙に必要事項を記載し、所定欄に顔写真（縦 4 cm、横 3 cm、3 カ月以内に撮影したもの）を貼付して提出してください。

④健康診断書

医療機関で健康診断を受け、**本会指定の用紙**に必要事項の記載を受けてください。

⑤卒業証明書または卒業見込証明書（最終学歴のもの）

最終学歴の学校の卒業（見込）証明書を提出してください。

⑥調査書※⁴

出身高等学校の所定の用紙を用い、学校長が証明し、厳封されたものを未開封のまま提出してください。高等学校在校生の場合は、2 年生までの内容のものでも受け付けます。なお、最終学歴が中学校卒業の場合は、出身中学校のものを提出してください。

また、卒業後の経過年数によって調査書を取得できない場合は、出身高等学校が発行する「証明書」を提出してください。成績証明書は受け付けません。

⑦健康状態確認用紙

⑧入講希望者エントリーシート

※①・②・③に使う顔写真については同じものを使用のこと。

※注意

出願の際に提出した書類の記載等に虚偽があった場合は、不正行為とみなし、入講試験の結果を無効にすることもあります。なお、その場合でも提出された書類および受験料は返還しません。

(5)受験票の発送

出願に必要な提出書類および受験料の納入を確認し、受講資格を満たしている者には、レターパックにて受験票を郵送します。試験日の 3 日前になっても受験票がお手元に届かない場合は、本会装蹄教育センターまでお問い合わせください。

受験票は、入講試験当日に必要となりますので、大切に保管してください。

試験実施の詳細については、受験票の発送とともにご案内いたします

7. 合否の通知

入講選考試験の結果は、5の「合否通知」期間内に本人あてに郵便にて通知します（電話やメールによる合否結果の照会はお受けできません）。

Ⅲ．入講手続きの概要

1．入講手続

以下の(1)および(2)の手続きを、それぞれ所定の期間内に行ってください。手続方法等の詳細については、合格者に送付される「入講手続の手引き」を参照してください。

なお、指定した期間内に入講手続きを完了しないときは、入講を辞退したものとみなして処理します。

(1)受講料等の納入

受講料等は、2の納入期間内に振込を行ってください。振込先の口座等については、「入講手続の手引き」を参照してください。

なお、一度納入した受講料等は、原則として返還しません。

(2)入講手続き書類の提出

合格者には入講手続書類を郵送しますので、必要書類等を揃えた上で本会装蹄教育センターに提出してください。

2．受講料等の経費

	金額	納入期間	納付先
受講料 振込先	840,000円 (税込)	令和7年 9月29日(月) ～10月31日(金)	ゆうちょ銀行
講習実費	200,000円	令和8年 1月19日(月) ～3月13日(金)	足利銀行

※講習実費の所要額46万のうち、令和8年度は地方競馬全国協会畜産振興補助事業により、講習会用工具・実習着等が補助されますので、納付いただく額は20万円となります。

- (1) 受講料は2回に分割して納入することも可能です。その際、初回は入講時の納入期間内に、残金は入講後の令和8年9月末日までに納入してください。また、分割納入する方は、入講手続きで「同意書」の提出が必要となります。詳細については、装蹄教育センターまでお問い合わせください。

なお、一度納入した受講料は、原則として返還しません。

- (2) 上記とは別に、「寮内生活費」として講習日の食費（朝食、昼食、夕食）および受講者が使用する個室の電気料金が必要となります。寮内生活費は、毎月、寮管理委託会社が計算した料金を、受講者自身が同社に直接支払うことになります。

3. その他

(1) 関連団体の奨学金制度について

本講習会の入講選考試験に合格した方は、(公社)競走馬育成協会が実施する「修学奨励金(奨学金)」の交付を申請することができます。この奨学金の交付要件等の詳細については、競走馬育成協会に直接ご確認ください。

公益社団法人 競走馬育成協会

〒105-0004 東京都港区新橋4-5-4

日本中央競馬会新橋分館4F

TEL 03-6809-1821

(<http://www.ttda.or.jp/business/subusidy.html>)

なお、その他の団体等が実施している奨学金制度については、合格者各自でご確認ください。

(2) 個人情報の取扱いについて

受験願書等の提出された書類に記載された個人情報については、本会の個人情報保護に関する規程に基づき適正に管理するとともに、入講選考試験事務に限り使用します。

なお、受験を辞退した場合、出願手続き時に提出いただいた書類については、返却いたしません。

(3) 入講試験等の情報提供について

本会装蹄教育センターまでお問い合わせ下さい。

公益社団法人 日本装蹄協会 装蹄教育センター

〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町1829-2

TEL 028-648-0007